

# 那珂川市図書館

## オススメの1冊

『ひまわりは枯れてこそ実を結ぶ』

堀 文子／著 小学館 一般書【721.9 ホリ】

「歳を取ったから偉いなんて、冗談じゃない。去年より今年のほうが偉いなんて、そんな馬鹿なことがありますか」そう語る作者、堀文子さんは2017年に白寿を迎えてもなお、息の絶えるまで感動していたいと模索し続けた日本画家です。集団に属せず、師匠も弟子ももたない堀さんは、安住を嫌い、常に新しい経験を求めて海外を巡りながら、自然の風景や草花のスケッチに明け暮れました。この本では、雑誌のインタビューや、エッセイなどから“命”を描き続けた堀さんが人々に伝えたい言葉の数々をピックアップして収録しています。

また、本の表紙になっているひまわりは、太陽ではなく大地を見つめています。しかし、それは決して悲しいものではなく、やせてもなお種いっぱい姿から堀さんは、「死こそ生涯の華々しい収穫のときだ」ということをひまわりから学んだそうです。

「私は自分の絵に主題などは決めていないのですが、生きていることの驚きと感動を描いているのだと思います」

絵を描きながら自然を通して命をみつめ、自然の流れのままに生きていきたいと考える堀さんの言葉は、私たちそれぞれに人生をどう生きていくか見つめなおすヒントを与えてくれるはずです。

那珂川市図書館司書（みかん）